

いろいろな花粉

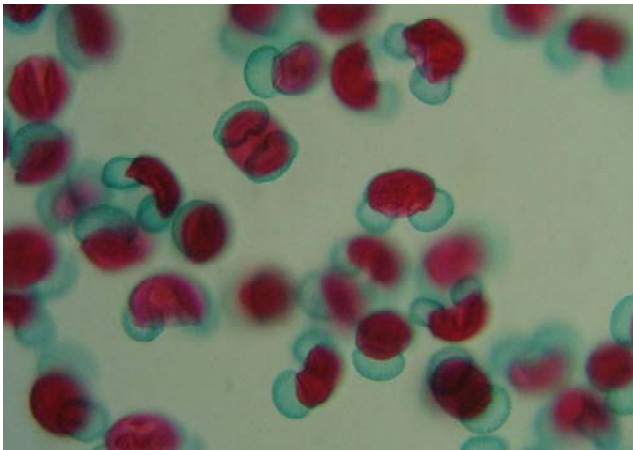
～動物との共生関係を利用したり、風や水の流れを利用した花粉の運ばれ方

- ①風や水が運ぶ場合には、花には動物をひきつけるようなくふうは必要ありません。
- ②虫が運ぶ場合は、花粉や蜜で昆虫を引き寄せます。目印に白や黄、青や紫などの色鮮やかな花をつけます。
- ③鳥が運ぶ場合、花は赤い鮮やかな色で、筒状の花を昼間に咲かせ、虫の場合にくらべて多量の花蜜があります。これらは、鳥類が色覚に優れていて、視覚によって行動するのによく対応しています。
- ④コウモリが運ぶ場合は、花は匂いが強く淡い白色やクリーム色で、大きなロート型や多数の小さな花がブラシ状に集まっています。これらの花はふつう、多量の花蜜だけでなく、多量の花粉もごほうびとして準備していて、夜に咲きます。コウモリが視覚だけでなく、嗅覚にたよって夜間に行動するのによく対応しています。

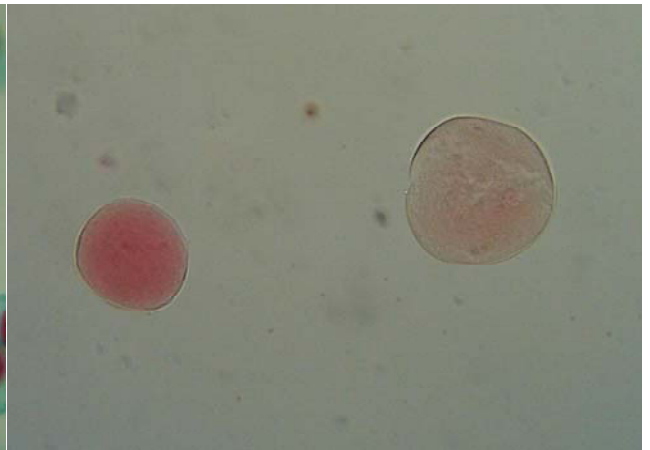
ここには、理科室にあった永久プレパラートの標本の顕微鏡写真を載せます。

風に運ばれる花粉と、虫が運ぶ花粉です。どのような特徴があるか、考えてみましょう。

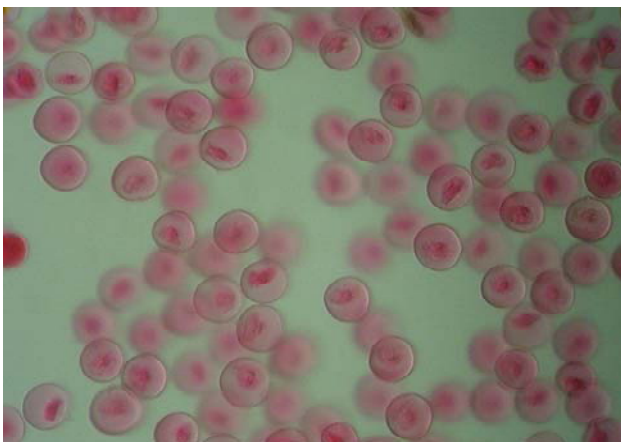
<風に運ばれる花粉>



マツ(400倍)



トウモロコシ(400倍)

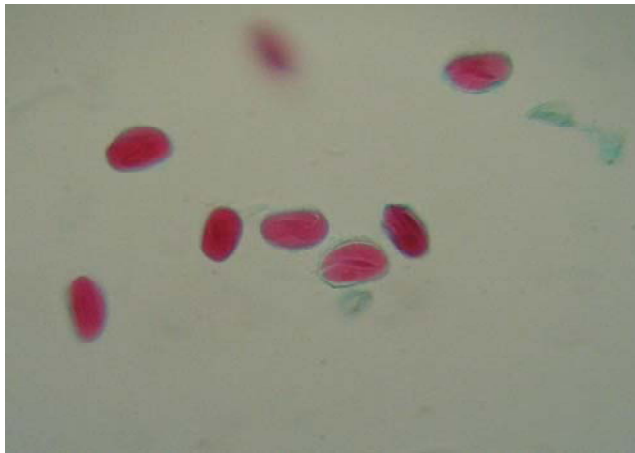


スギ(400倍)

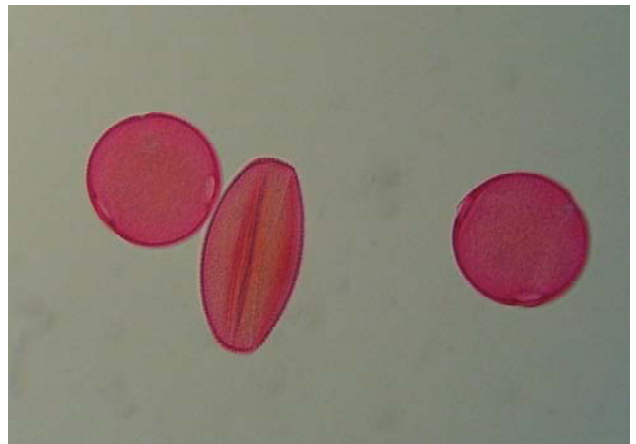


イネ(400倍)

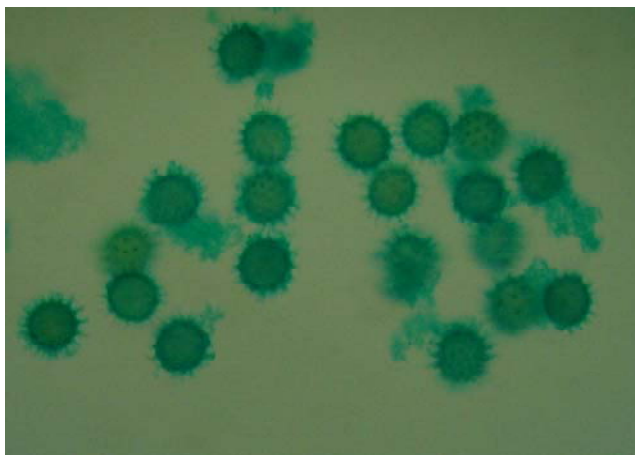
<虫に運ばれる花粉>



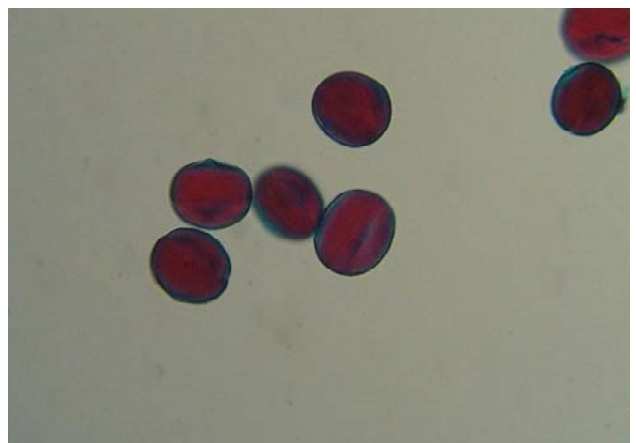
ムラサキツユクサ (400倍) →ハチ、ハナアブ



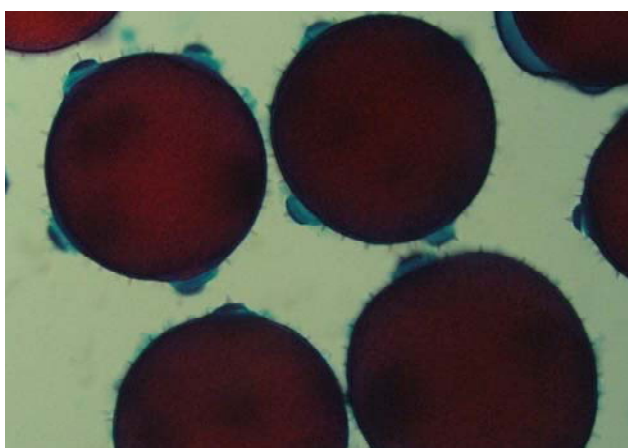
ヘチマ (400倍) →ハチ、ハナアブ、チョウ



ヒマワリ (400倍) →ハチ、チョウ



ツバキ (400倍) →ミツバチ、ハナアブ、ヒヨドリ(鳥)、メジロ(鳥)など



カボチャ (400倍) →ハチ、イチモンジセセリなど



アブラナ (400倍) →ハチ、ハナアブ、モンシロチョウなど

どうですか？ 写真は同じ倍率(400倍)でさつえいし、プリントしています。

ほとんど、皆さんご存じの植物だと思います。

花粉の大きさや形、表面のようすなど比べてみましょう。

[理科支援員 宮内]